

# 東郷村報

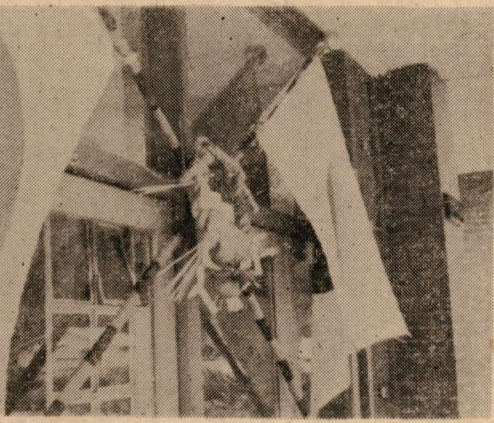
第184号  
昭和42年1月15日  
発行所  
宮崎県東臼杵郡  
東郷村役場

## 年頭の挨拶

村長 黒木 松美

村民の皆さん明けましておめでとうございます。内外の諸情勢が極めて厳しい中にも、ここに輝かしい、希望の多い昭和四十二年の新春を迎えました。これは、皆様と共に、まことに慶びに堪えません。

私はかねてから「地方自治の伸張と躍進、村政の展開」を基調として「明るい村政のもとに住みよき東郷村を建設し、村民生活をより豊かにする」ために「村政は村民の意欲の上に育つ」という考え方で皆様の絶大な御協力を求め、産業経済の発展を図る基本的な姿勢として、農林業の近代化、村内経済団体の育成と中小企業の伸長、産業基盤の拡充強化、社会福祉の向上及び教育の振興を村政の柱として、その調和をとりながら、これを推進して参りましたが、この



春 頌  
丁未元旦

建設工事の着工。鏝柄峠改良第二期工事の着工、小野田地区内県道の改良と補装工事の完成等々村政は着実な成長を示す他、東郷寺迫両農協の合併も円満に解決し、その運営も又極めて良好な実績を挙げ、農作物に於ても一部早植水稻地を除いては一般的に豊作であった。近年にならぬ米の売渡し高を示す等村にとっては決して恵まれない年ではなかったと思っております。

さて新しい年を迎えますと誰しもが、今年こそと新しい希望と計画を持って、強い決意と覚悟を新たにするのであります。私は輝かしい昭和四十二年の年頭に於ては、村政に対する数多くの希望と抱負を持って、本年四月末日が私の村長第三期目の任期であります。この多くの御協力を申し上げます。その多くを申し上げることは、一応遠慮したいと思っておりますけれども、私が多年に渉って村政の重点施策事項としてその実現に努力して参りました施策の拡充強化に更に努力するは勿論、明朗村政の確立を期し、村民各位が公平に村政の恩恵に浴することの出来るよう、特段なる配慮を致す所存であります。尚次のことについては、私はもとより村民各位の御一層の御協力を御願ひ申し上げます。その第一は明るい正しい選挙の実施であります。

明るい正しい選挙が行なわれることは国民多年の念願であり、常に国民運動として活動が展開され、その実現が強く期待され、さらにもその実態は年を重ねる選挙の度を重ねる度に、その様相は益々複雑且悪質化する一途をたどりつつあると言っても過言でない実情にあります。これは皆様に

## 新年のご挨拶

東郷村議会議長 新名 岩喜

村民の皆さん明けましておめでとうございます。年頭にあたりご挨拶を申し上げます。

昭和三十三年の五月に新議会の構成が出来て、私は本村議会議長に選任され、今日に到りました。この四年間、皆様の温かい御指導と御支援をうけたが、自らの驕馬に鞭うちながら使命達成に努めてまいりました。こゝまで歩いた足跡のなんと小きくうすいことかと、回想して、淋しさに消え入る思いに隣れさせられました。しかし、将来に存したことは、ご同慶に存じました。しかし、将来に存したことは、ご同慶に存じました。しかし、将来に存したことは、ご同慶に存じました。

## 新年を迎えて

八代小学校長 杉尾 宗行

あけましておめでとうございます。皆様にはよいお正月をお迎えになり心からお喜び申し上げます。今年「羊の年」昭和四十二年を迎えようとして、静かに年目を迎えました。静かに年目を迎えました。静かに年目を迎えました。

## 日知屋小学校長

山本 信

謹賀新年。ある雑誌に現

代は「大校長」が見

当らぬとあったが、全く同

感。いわゆる民主的な世の

中になって、校長も教育内

容、教育行政、対外交渉の

何から何でも頭をつっこみ

すみからすみまで知っている

ない時代では「大校長」

とそっくりかえっても居ら

れない。こんなことがいわ

ゆる「大校長」がでない

か。妄言多謝

北川小学校長

内田 弘司

早いもので又年頭所感云

々の頃になりました。皆様

もお変わりなくおすごし

のことと存じます。せつか

くの御厚情誠に感謝にた

えません。今年も母の忌が

まけませんので、遠慮さ

せていただきます。どうぞ

悪しからず御了承の程を

新富町新田中学校長

小松 登

一教育者として、児童愛

に燃え、専心児童生徒の育

成に捧げられる様な世の中

に於て、それが、そして青

## 村議 田中 利吉

新春おめでとうございま

す。「子供は小さい時が

花」とはよく世に云われる

言葉だが、いまそれを実感

としてしみじみと思うので

ある。四年前、私も村民の

代表として議場に送られた

のだが……。初めは今から

はと胸ふくらませてまい

つたものの半分の思いも

なく、いよいよ卒業の日近

く、味のないものだ。しか

し進学に希望をかけたつ

とを誓いまして、

いとすにかえさせて戴きま

す。

寺迫小学校六年

齊藤 和子

あけましておめでとうご

ざいます。私たちの寺迫小

学校から、二キロメートル

づらうができました。道路も

今までの二倍になりました。

でも学校の前だけその

ままです。皆さんの自動

車が、スピードを出して通

っています。私は、寺迫小

の生徒の中から一人も交通

事故にかからないように、

委員会です話し合いたいと思

っています。

## 寺迫小学校長

寺原 干治

新年明けましておめでと

うございます。今年、明

治百年にあたるそうです。

明治百年は、日本が近代国

家として出発した年ですが

日本の、この百年間の歩み

には、世界の人々の目を見

張らせるものがあります。

それは、今までの日本人の

努力と力の結晶だと思いま

す。

これからの日本は、私た

ちが築いていかななくては

新たに決意しました。

坪谷郵便局長

甲斐 諭

昭和四十一年は文字とお

り先生が走って気が狂い暮

れましたが、今年一月三日

月と一応落つことになり

ます。これで霧も晴れ総て

に安定した年であります様

祈つてやみません。私達は

公共企業体と言ふ仕事柄ま

たも走りつづけます。

どうぞよろしく

寺迫小学校長

太田 平太郎

明治百年の輝かしい新春

を迎え、益々豊か幸福な幸

## 東郷中学校長

鈴木 政市

昭和四十一年は余り明る

い年ではなかったようだ。

日々交通事故、日々航空事

故、日々物価高、日々汚

穢、日々黒い霧云々遂に解

職、政界は新年に出直すこ

とになった。今年こそは、

独り政界だけでなく総てが

一新して欲しい。そして毎

日何人かが傷つき、或は死

ぬなんてことのない、平和

な、正直な人が決して損を

しないような社会になって

貰い度いものである。

越表小学校長

松田 希典

明治百年と云われ、国も

地方も選挙で再出発を誓い

合おうという年。

教育界も又、ここいらで

一つの光明をめざして進む

体制が出来なければならな

いのではないのでしょうか。

静かに考えるときに

村社会教育委員長

都甲 鶴男

奉賀新春。明治百年。輝

かしい平和の御代のごとく

感ずるが、国内の事情は、

生産経済こそ先進国である



